

第20回 杜の宮市 開催中止（延期）のお知らせ

令和2年2月26日

杜の宮市準備委員会
会長 森一生

平素は、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年5月5日に開催予定でした「第20回杜の宮市」は、新型コロナウイルス被害への対処としまして、中止（延期）とさせていただきます。

連日連夜、状況を判断しつつ対応を検討してまいりましたが、開催を見送ることとなりました。

スタッフ一同、開催の可能性を探りたい気持ちをまだ強く持っています。しかし期日が迫っての開催中止は、様々な点で問題を大きくします。あえて今、苦渋の決断をさせていただきますこととしました。

本年は多くの方々のご協力により「駅からまちへ」と題して、一宮駅東口から本町商店街までの銀座通を歩行者天国とし、従前の会場と合わせて安全安心な遊歩街としてのウォークブルタウンを模索していく予定でした。新規事業として「帰ってきた、大せんい市」「キッチンカージャンボリー」「ロータリーステージ」「ヒロガル ソーシャル いちのみや」などに取り組む予定でした。また全長1.6kmに広がった会場を適切に運営するため、ボランティアグループ「杜の宮市ヲ助け隊」を組織していく予定でした。

しかし以下のようなことを考慮し、敢えて今、中止（延期）の決断をいたしました。

- ・ あと2ヶ月ほどで安全が確保される想定が難しいこと
- ・ 今なら数十万円の赤字で済むが、これから数百万の支出が発生していくこと
- ・ 数十万円の赤字を主催者で処理すれば、ブース出展料や広告料を全てお返しできること
- ・ 文化とコミュニケーションのイベントは大切だけれども、ウイルス禍の被害は甚大で、この非常時には他に本当に守るべきものがあること

ブース出展料や協賛広告料はすべて返金の処理をしてまいります。

ご協力いただいた多数の関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけしましたし、さらなるご迷惑をおかけするかと存じますが、何卒ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお杜の宮市では、実際の開催に替わる何らかの事業ができないかと検討しております。ウェブ上やスマホアプリを利用した企画など、ウイルスに負けない何かいいアイデアがありましたら、お知らせください。また開催時期や次回以降の企画に関するご提案もお寄せください。

今後も杜の宮市など、地域の自主的まちづくり事業にご支援ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。